

わかやまで 「こどもを生み、育てる」

「こどもが幸せな生活を送るために、安心して「こどもを生み、育てる」とができる環境を整えることも必要です。県では、妊娠前から子育て期にわたる切れ目のない支援、無理なく子育てができる環境整備、子どもの居場所づくりなどに取り組み、「こどもに優しい社会づくり」を進めています。



妊娠婦アクセス支援事業

今年度からスタート！

問 医務課 ☎ 073-441-2604
FAX 073-424-0425



紀州つ子いっぴいサポート (保育所等利用料・副食費支援)	
3～5歳までの「こども」に加え、一定の所得制限のもと0～2歳の「こどもの利用料を無償化しています。	また、3～5歳までの「こども」がいる多子世帯に副食費を助成しています。
問 教育支援課 ☎ 073-441-3700 FAX 073-441-3697	県が市町村を財政的に支援し、県内の市町村立小中学校（全校で給食を実施していない和歌山市の中学校を除く）と県立特別支援学校で学校給食費を無償化しています。
	和歌山「こどもまんなか応援団」

子育てと仕事の両立を進め、「こどもや子育て中のたちが安心して地域の大人と関われる居場所であるとともに、地域の交流拠点としての役割を担っています。また、「和歌山「こどもまんなか応援ネットワーク」を設置し、「こども食堂」も食堂が持続的に運営できるよう、寄付者「こども食堂」のマッチングや、新規開設の相談等の支援などを実現しています。

「こども食堂」

地域の有志で運営される「「こども食堂」は、「こどもたちが安心して地域の大人と関われる居場所であるとともに、地域の交流拠点としての役割を担っています。また、「和歌山「こどもまんなか応援ネットワーク」を設置し、「こども食堂」も食堂が持続的に運営できるよう、寄付者「こども食堂」のマッチングや、新規開設の相談等の支援などを実現しています。

「こどもまんなか応援団」

子育てと仕事の両立を進め、「こどもや子育て中のたちが安心して地域の大人と関われる居場所であるとともに、地域の交流拠点としての役割を担っています。また、「和歌山「こどもまんなか応援ネットワーク」を設置し、「こども食堂」も食堂が持続的に運営できるよう、寄付者「こども食堂」のマッチングや、新規開設の相談等の支援などを実現しています。

里親への支援



地域の有志で運営される「「こども食堂」は、「こどもたちが安心して地域の大人と関われる居場所であるとともに、地域の交流拠点としての役割を担っています。また、「和歌山「こどもまんなか応援ネットワーク」を設置し、「こども食堂」も食堂が持続的に運営できるよう、寄付者「こども食堂」のマッチングや、新規開設の相談等の支援などを実現しています。

「こども食堂」

地域の有志で運営される「「こども食堂」は、「こどもたちが安心して地域の大人と関われる居場所であるとともに、地域の交流拠点としての役割を担っています。また、「和歌山「こどもまんなか応援ネットワーク」を設置し、「こども食堂」も食堂が持続的に運営できるよう、寄付者「こども食堂」のマッチングや、新規開設の相談等の支援などを実現しています。

「こどもまんなか応援団」

子育てと仕事の両立を進め、「こどもや子育て中のたちが安心して地域の大人と関われる居場所であるとともに、地域の交流拠点としての役割を担っています。また、「和歌山「こどもまんなか応援ネットワーク」を設置し、「こども食堂」も食堂が持続的に運営できるよう、寄付者「こども食堂」のマッチングや、新規開設の相談等の支援などを実現しています。

「こどもまんなか応援団」

子育てと仕事の両立を進め、「こどもや子育て中のたちが安心して地域の大人と関われる居場所であるとともに、地域の交流拠点としての役割を担っています。また、「和歌山「こどもまんなか応援ネットワーク」を設置し、「こども食堂」も食堂が持続的に運営できるよう、寄付者「こども食堂」のマッチングや、新規開設の相談等の支援などを実現しています。

不妊に悩む方へ
こうのとりサポートをご存じですか？

問 健康推進課
☎ 073-441-2642
FAX 073-428-2325



WEBサイト「わかやま子育ての広場」では、より多くの支援制度の情報を掲載しています。また、協賛店で割引やプレゼント等の優待サービスが利用できる「わかやま子育て支援パスポート」も発行しています。

ぜひご覧ください。



「こどもを望む夫婦を経済的に支援しています。また、県内4つの保健所で医師や保健師等による不妊相談を行っています。

※紹介した内容は、市町村によって実施状況が異なる場合があります。詳しく述べください。

こども・子育ての相談窓口

◆ こどもに関する相談全般

全国共通相談ダイヤル 24時間365日

【虐待対応】☎ 189

【相談専用】☎ 0120-189-783

親子のための相談LINE

平日10:00～20:00

県児童相談所

月～金曜9:00～17:45 祝日、年末年始を除く

・中央児童相談所(和歌山市)

☎ 073-445-5312 FAX 073-445-3770

・紀南児童相談所(田辺市)

☎ 0739-22-1588 FAX 0739-22-1917

・紀南児童相談所新宮分室(新宮市)

☎ 0735-21-9634 FAX 0735-21-9648

◆ 妊娠前～子育て期の相談全般

各市町村の子育て世代包括支援センター



◆ こどもの急な病気・けが

こども救急相談ダイヤル

☎ #8000(プッシュ回線・携帯電話)

☎ 073-431-8000(ダイヤル回線・IP電話)

平日19:00～翌朝9:00

土日祝日・年末年始(12/29～1/3)9:00～翌朝9:00

◆ 専門知識・技術が必要なこどもや家庭の悩み

和歌山児童家庭支援センターきずな(和歌山市)

☎ 073-460-8044 FAX 073-460-8480

月～金曜9:00～18:00 祝日、年末年始は除く

くまのっ子児童家庭支援センターのこのこ(白浜町)

☎ (FAX) 0739-45-8818

月～金曜9:00～17:45 祝日、年末年始は除く

交通費	
助成額	単位) × 移動回数) × 3分の2 (単位) 2千円～1万円
条件	※距離と移動方法に応じて変動 (移動回数) 対象となつた時期に 初期～23週～17回まで 24週～35週～13回まで 36週以上：7回まで
産所	※分娩施設・出産のできる病院・診療所・助産所

宿泊費	
助成額	「出産のための宿泊」にかかる費用) - 「2千円/泊
条件	自宅または里帰り先から最も近い分娩施設までの距離が60km以上
支援内容	支援内容はお住まいの市町村によって異なります。 詳しくはこちら▼

今年度からスタート！